



カケハシ・プロジェクト（招へいプログラム）の記録 （対象国：アメリカ，スポーツ招へい）

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」により，米国から 15 名が，2018 年 1 月 16 日～23 日の日程で来日し，日本の政治，経済，社会，文化，歴史及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。省庁講義，歴史的建造物視察，伝統文化体験，諸機関との交流等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち，各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また，報告会では訪日経験を生かした，帰国後のアクションプラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】

米国：15 名

【訪問地】

東京都，沖縄県

2. 日程

- | | |
|-------------|---|
| 1 月 16 日(火) | 来日 |
| 1 月 17 日(水) | 【オリエンテーション】
【講義】外務省北米局
【表敬訪問】アメリカンセンタージャパン
【視察】浅草 |
| 1 月 18 日(木) | 都内から沖縄県へ移動
【スポーツ交流】沖縄空手会館 資料館／沖縄空手講話
【日本文化体験】エイサー体験（沖縄大学） |
| 1 月 19 日(金) | 【スポーツ交流】沖縄空手会館 空手稽古
【視察】首里城 |
| 1 月 20 日(土) | 【学校交流】沖縄大学・沖縄国際大学 競技空手
【民泊対面式】
【民泊】 |
| 1 月 21 日(日) | 【民泊歓送会】
【ワークショップ】 |
| 1 月 22 日(月) | 地方から都内へ移動
【講義】全日本空手道連盟
【報告会】 |
| 1 月 23 日(火) | 離日 |

3. プログラム記録写真



1/17 【講義】外務省北米局



1/18 【日本文化体験】沖縄空手講話



1/18 【日本文化体験】エイサー体験（沖縄大学）



1/19 【日本文化体験】沖縄空手会館 空手稽古



1/20 【学校交流】沖縄大学・沖縄国際大学 競技空手



1/21 【民泊歓送会】



1/22 【講義】全日本空手道連盟



1/22 【報告会】

4. 参加者の感想

◆ エイサー踊りを楽しみました。エイサー踊りは単なる伝統ではなくて、日常的に演じることのできる伝統であることが良くわかりました。ホームステイが大好きになりました。他の文化で育った人と個人的に繋がることができとても楽しかったです。沖縄の戦争についてホームステイ先のお父さんとよく話をしました。お孫さんと遊んだり、アメリカのゲームを教えたり、英語の単語を教えたりしました。沖縄県平和記念資料館は私のお気に入りでした。平和を維持することが可能であると感じることができました。

◆ とても勉強になりました。色々な流派の空手を学ぶことができ、流派によって似ていること、異なることなどが分かるようになりました。私は、松濤館空手しか本気でやってきませんでしたが、他の流派のやり方を学び、比較できるようになりました。さらに、沖縄空手会館の中にある資料室で、空手がどのように世界に広がったのかを知って、他の人々にもこのことをもっと知ってもらいたいと思うようになりました。大学生とのエイサー踊り体験はとても楽しかったです。たくさんの日本の学生があのように自分の文化に関わっていることは素晴らしいことだと感じました。学生たちはとても素晴らしかったです。あのような踊りは、今まで踊ったことはなかったですが、言葉の壁があっても日本の学生たちは親切に手助けしてくれ、分かりあおうとしてくれました。笑顔は世界共通だと感じました。

◆ 学校交流は素晴らしい経験でした。日本の空手家を見ることができて嬉しかったです。日本人学生の空手の技術や空手に対する一途さには感動しました。空手を教えている先生や、彼らの流派について学んだことは、忘れがたい思い出です。沖縄大学の学生と踊ったエイサー踊りは、とても楽しかったです。学生たちが、自分達のスケジュールを空けて、踊りを披露してくれ、どうやって踊るのかを教えてくれ、また楽器をどう演奏するかを教えてくれたことに心から感謝しています。学生たちは皆、とても親切で、忍耐強かったです。

5. 受入れ側の感想


◆ ホストファミリー

空手などの沖縄の文化に興味を持ってくれていることがとても嬉しかったです。「さよなら」ではなく、「またね」と話しました。


◆ ホストファミリー

知らない場所のことを知ることができました。みんながとてもフレンドリーで楽しい時間を持つことができました。こちらが楽しかったです。

6. 参加者の対外発信

 <p>Alex Gagnon added 20 photos and a video to the album: Kakehashi. Jan 19 at 8:02pm · Tomigusuku, Okinawa · 🌴</p> <p>Day 4 of #kakehashi2017 woke up early to go to the castle with Jenni Lilieholm and Tiffany MacLean and ended up soaked by the time we got back to the hotel. Then we had our first karate seminars in Gyuju-ryu and shaolin-ryu</p> 	 <p>Marella Cortes Gungobさんが写真を追加しました — Tiffany MacLeanさん、他2人と📍 Okinawa Japanにいます。 1月20日 19:39 · Hyogo Prefecture兵庫県 姫路市 · 🌴</p> <p>Our host family took us out to see the ocean and beach comb.</p>  <p>いいね! コメントする シェアする</p>
<p>プログラム 4 日目についての発信 (Facebook)</p> <p>KAKEHASHI2017 の 4 日目, ジェニファーとティファニーを連れて, 首里城を見学。ホテルに帰るときに雨に降られてしまった。その後, 剛柔流と少林流の空手練習セミナーを行った。</p>	<p>ホームステイについての発信 (Facebook)</p> <p>私たちのホストファミリーが浜辺を見せるために, 連れてきてくれた。</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 <ul style="list-style-type: none"> ▪ We want to spread the word about Japan, Okinawa, our karate exchange, and other great experiences ▪ Social media can reach the most people <ul style="list-style-type: none"> ▪ Post scenic photos ▪ Caption photos and describe the history ▪ Post immediately when we return and in the next few months, and then during the 2020 Olympics 	<p>アクション・プランの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本, 沖縄, 空手交流など日本での経験を, SNS を利用して発信する。 ・ 空手道場は日本との繋がりががあるので興味を持つ人が多いと考える。そのため, 以下活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> - 帰国後にスピーチを行う。 - 月刊のニュースレターに寄稿する。 - 日本について道場のメンバーに話す。
---	--